

# 伝産×〇〇のシナジー（CASE 4 : Hacoa）

## ●ポイント

越前漆器の木地技術を活用したオリジナル木工ブランド「Hacoa」を展開  
自社にて、商品企画、デザイン、製造、販売まで一貫して展開  
同社のノウハウを伝えるため「ハコア塾」をスタートさせ県内の企業育成も展開



## ●産地の現状

越前漆器は、業務用漆器の製造で全国の80%を超えるシェアを持つ産地であるが、分業制で中小企業が多く、高齢化も進んでいる。

## ●取組内容

同社は、お盆やお膳などの漆を塗る前の木地作りに従事していた山口工芸を母体として誕生。越前漆器木地の伝統工芸技術に独自のプロダクトデザインを取り入れ、領域にとらわれない木を活かした製品を製作し、独自ブランド「Hacoa」として展開（同社ベストセラーで木製のキーボード「木ーボード」は、Hacoaの名を多くの人に届けた。）。

産地への危機感から問屋を通じた販売を継続しつつも、新たな独自販売網を開拓した。平成20年のリーマンショックを転換点にSPA（製造小売業）へ舵をきり、自社にて製造から販売まで一貫展開することで一気に知名度が向上した。現在では、本社の福井の他、東京と大阪を中心に全国14箇所の直営店を運営。

同社は、従来の伝統的な製品も製造する一方で、より生産効率の高いNC機械等を導入し、手作業と機械化を両立させて生産を最適化するなど、伝統技術を活かしつつも常に新しい挑戦を続けている。

コミュニケーションから生まれるものづくりを大切に、直営点での販売で常に顧客の声を集め続け、改良を重ねている。

Hacoaのシスターブランド「+LUMBER」等も展開しており、幅広いニーズやグローバル販売に対応出来るように事業拡大するとともに、職人のトークイベントや交流会、ワークショップなどを行うプラットフォーム「Hacoa VILLAGE」を立ち上げ、“ものづくりを通じたコトづくり”を実現する取組も実施している。（コロナ禍の為、現在休業中）

## ●Hacoa前田部長からひとこと！

Hacoaは、「ものづくり、ひとづくり、感動づくり」を企業理念とし、多様な展開をしています。  
代表の市橋は、「伝統を受け継ぐだけでは、伝統は守れない」と考え、Hacoaを創設し、初めてロゴを刻んだ商品「木ーボード」を誕生させました。  
Hacoaは、時代に合ったスタイルで未来を創り上げて行きます。



WEB事業部  
前田 元紀部長

## 会社概要

株式会社 Hacoa (<https://hacoa.com/>)

設立 1962年

代表取締役 市橋 人士

事業内容 木を素材とした木工ブランド全般を展開  
代表的な商品に「木ーボード」、「名刺入れ」  
「スマートフォンケース」等がある。

